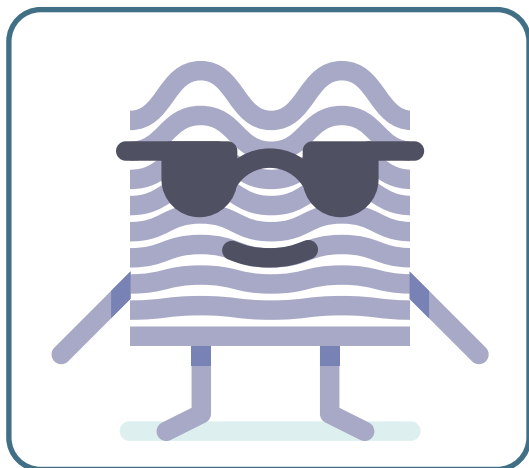


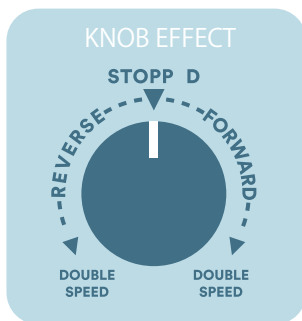
SMOOTH SPEED



TYPE



WARPING,
TAPE EFFECTS,
SOUND DESIGN



Smooth Speedは液体のように空間を曲げる、オーガニックなテープマシンを想起させるエフェクトです。プレイバック速度を速めたり遅くしたりしタイムワープさせたり、新しいサウンドデザインのためスイートスポットを探してみましょう。ループのピッチも同時に変化するので、取り扱いには気をつけて！

TAPE STOP: ノブを実際の速度に近いところへセットし、Smooth Speedをオンにしたらすぐにノブを12時へ回してみよう。テープが停止したようなエフェクトを演出できます。

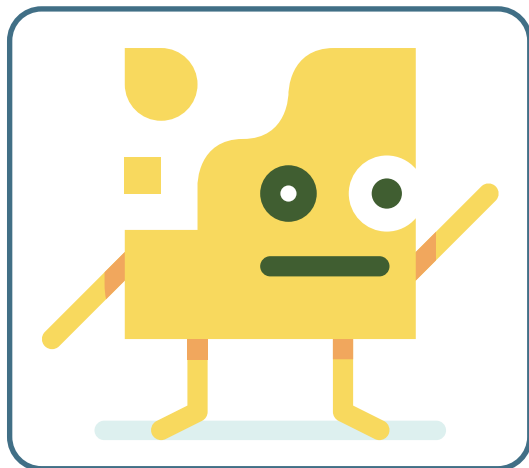
GRACIER: ノブを12時付近にセットするとループがほぼ停止したようになり、少しずつ変化するテクスチャを与えられます。

TIPS: Smooth SpeedとStepped Speedは効果的な組み合わせです。Smoothで違うキーへモディファイしたら、Steppedで細かく調整してループを新しい領域へ！

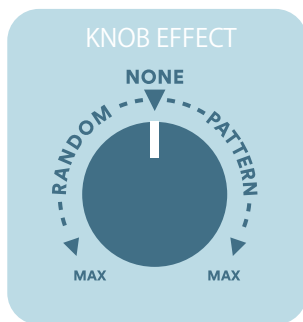
DROPPER



TYPE



DISINTEGRATION,
MOVEMENT,
NATURAL FLOWS



おっと！ Dropperは不器用なサボリ屋で、貴方のループを欠けさせ、静寂の空間を発生させます。各ドロップは生成される度スムーズさと長さが異なり、トレモロのようなサウンドから、レコードならではの音飛びまで再現できます。ループの不完全さを演出したり、またはループに生命が宿ったような不可思議な揺らぎを与えることだって可能です！

CRUMBLE: AdditiveモードでDropperをオンにしたままにすると、ループが少しずつ欠けフェードアウトするようになります。

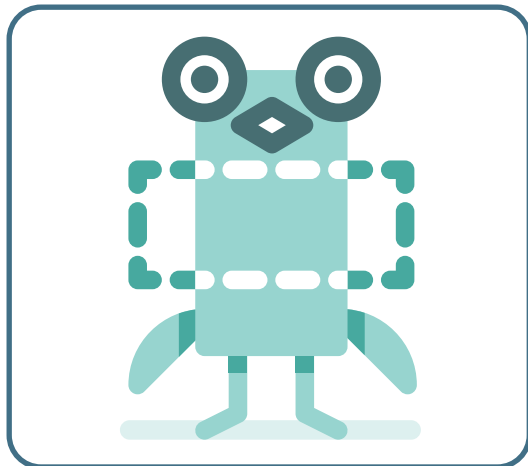
FLICKERING GRAINS: Dropperを回しきってエクストリームな設定にするとグラニュー感溢れるエフェクトになります。サウンドが僅かに漏れつつも静寂に支配される空間に。

TIPS: Repeatsを下げDropperを極端に設定すると、滲むようなグラニューディレイとなります。オーディオのドロップパターンはDropperを有効にする度に変わるため、オン/オフを繰り返して様々なパターンを楽しんでください！

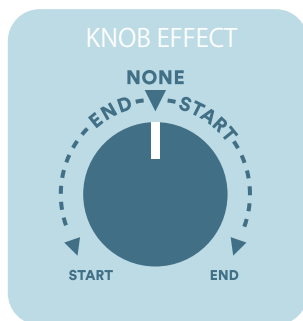
TRIMMER



TYPE



EDITING,
MICRO LOOPING,
GLITCHES



Trimmerは古臭く長いループをトリミングして短く再構築します。タイミングを調整したり割り込んで切り取ったり、ループ内で新しいループをクリエイトすることだって可能です！次々に飛び出す偶発的、即興的なサウンドを楽しみつつ、新たな世界を冒険してみましょう。

GLITCHPRINT: Trimmerで短いフレーズを取り出し、Additiveモードで録音を重ねると、スタッターグリッチの印象的なサウンドをループに刻み込めます。

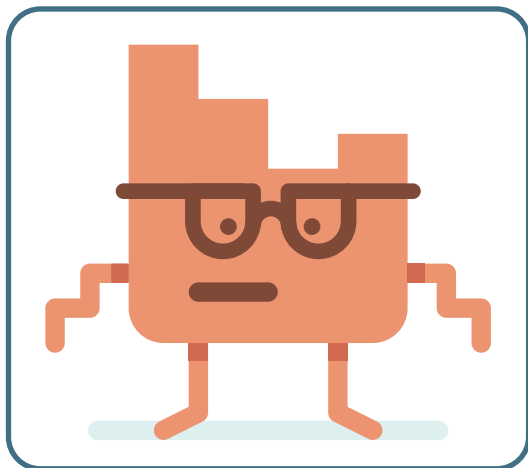
MANUAL STRETCH: ノブを12時から右回しきりの間で設定し、ノブを左へ回していくとループ内をスキッピングするようなマニュアルのタイムストレッチに！しかもこれを録音もできます

TIPS: TrimmerをScramblerと一緒に使用するとパターンが破裂するようなフィーリングにしたり、もっと複雑怪奇にループをメルトダウンさせられます。

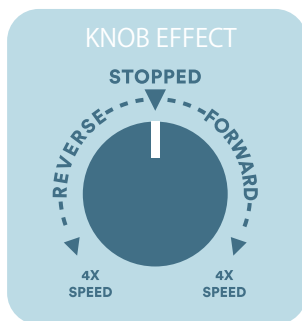
STEPPED SPEED



TYPE



PERFORMANCE,
PITCH-SHIFTING,
HALF-SPEED



Stepped Speedは効率性と正確性が全てです。ハーフスピード？任せて！4x？どんとこい！ループの速度をオクターブと5度に区切って変更することで、音楽的なハーモニーを保ったまま様々に展開させていけます。ループのキーも保たれるため、ループの質感を変えつつ更に同じキーでプレイを重ねるのにも便利です。

CLUMPED CHORDS: ADDTIVEモードで録音時にスピードを調整すると、ループを様々に再構成できます。和音のようになりたり、拡大したり、圧縮したり、永遠にリピートさせたり。

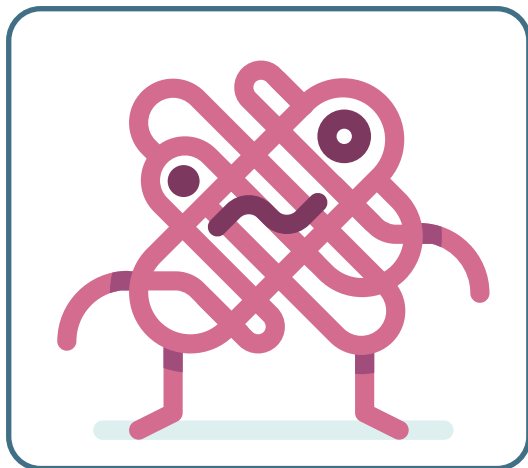
STEP SEQUENCING: Stepped SpeedにRandom Rampingを適用するとピッチシフトしていくシーケンサーになります。通常のRampingだとアルペジエーターのようになります！

TIPS:ループを5度のハーモニーでピッチアップ/ダウンして、サウンドの実験をしてみましょう。ここにオリジナルキーでのプレイを重ねることで、心地よいハーモニーを保ちつつ複雑なメロディを生成できます。

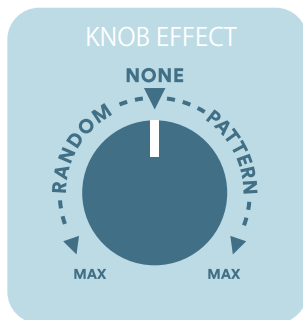
SCRAMBLER



TYPE



RHYTHM,
DISORDER,
PATTERNS



Scramblerはどうしても落ち着いていられないようです。貴方のループのタイムラインを飛び越えて、あちらこちらにジャンプしてパターンを生成したり、またはランダムに入れ替えて不可思議なテクスチャを演出します。ループをリズムカルなシーケンスへ作り変えたり、無秩序に絡まりもつれさせたり、マイルドにリミックスする設定もできます。

SKIP PROTECTION: Scramblerのランダムセッティングを試してみましょう。ランダムを出来る限り低く設定すれば、音飛びするCDウォークマンのようなサウンドを楽しめます。

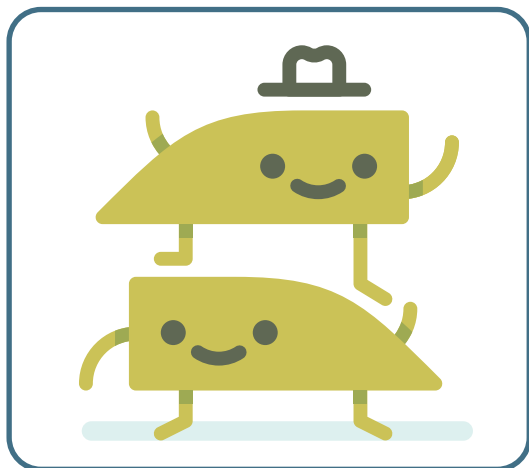
DRONE PATTERN: アンビエントなプレイ、またはドローンのように持続するコードを録音してみよう。そしてScramblerを使えばグルーヴィなパターンへ再構築できます！

TIPS: Scramblerのジャンプポイントはグリッド上で区切られているため、ループのオリジナルのリズムを保つことができます。modifierをオンにする度新しいパターンが生成されるので、オン/オフを切り替えて違うシーケンスを楽しもう！

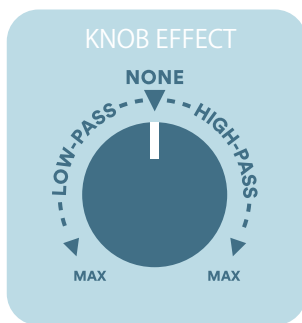
FILTER



TYPE



VIBE,
SCULPTING,
MODULATION



ループが少し騒がしい？ちょっとキンキンして聴こえる？そんなときはFilterの出番。デュアルモードのフィルターをオンにしてサウンドをトリートメントしてみましょう。ノブ左回しでは厄介な高域をメロウな響きに、右回しでローの存在感を抑えてサウンドをより際立たせるセッティングに。

RINGING RESONANCE: FilterをAdditiveモードで使用すると、レゾナンスしたサウンドヘループが段々変化します。録音を重ねる度、古いレイヤーはコロコロとした質感へ進化します。

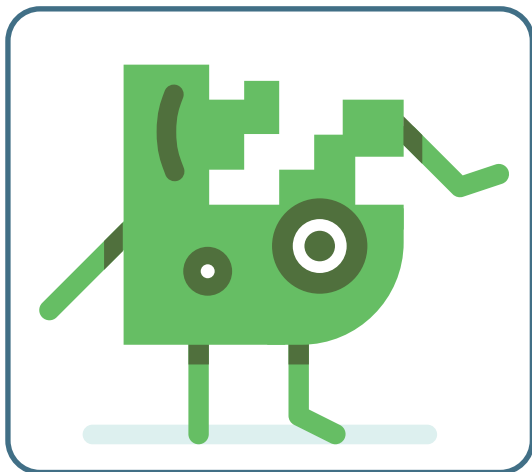
SLIDING SLOPES: 様々なRampingをFilterへ適用しループに興味深い「動き」を付加してみましょう。Wiggleは僅かなシフト、Randomではコンピュータボイスのようにもなります。

TIPS: FILTERをStabilityと組み合わせると、ビンテージ感あるエフェクトを更に強調します。帯域を狭めて更にレゾナンスを追加することが可能です。

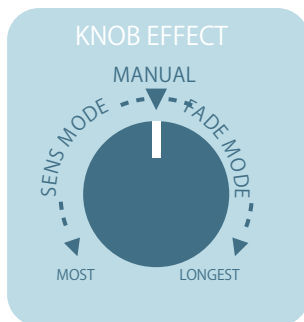
SWAPPER



TYPE



INTERACTION,
AMBIENT,
EVOLUTION



ループを交換、入れ替えたり置き換えたりして、blooperの新しい表現領域をアンロック。Swapperはプレイのダイナミクスで自動的に、またはマニュアルでループの一部を置き換えるエフェクト。ノブでダイナミクス検知の感度を設定したり、ループのフェードイン/アウトのタイミングを調整が可能です。

ROLLING CLOUDS: Swapperのフェードイン/アウトをAdditiveモードで使うと、サウンドがゆっくりスウェルしフェードしていく、幻想的な風景を描き出します。

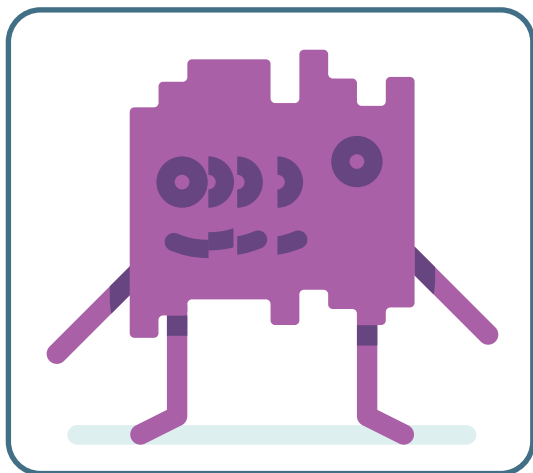
CUT IT OUT: ノブが12時に設定されていると、プレイに関わらずオーバーダブ中は必ずループをミュートするようになります。これを利用して興味深い静寂を繊細にコントロールできます。

TIPS: 最大付近ではSwapperはかなり感度が高くなり、ギターを触るだけでもトリガーされます。これを使ってループへの不思議な割り込みをプレイしてみよう。

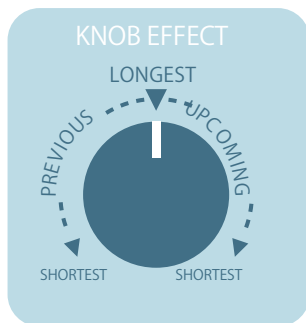
STUTTER



TYPE



SUSPENCE,
REMIXING,
PERFORMANCE



DJ TIME!!!! スッター、グリッチ、またはビートリピートと称されるこのエフェクトは、ループの瞬間へフォーカスして短く繰り返し、レコードのスクラッチのようなサウンドを演出。タイムストレッチもお手の物！自在にループをエディットし、過去も未来もすべてごちゃまぜに楽しもう。

PSUEDO-STRECHING: Normal Modeで短いテンポを設定し、Stutterをオンにしてbloopерをレコーディングし続けよう。リアルタイムのタイムストレッチを模倣した興味深いサウンド！

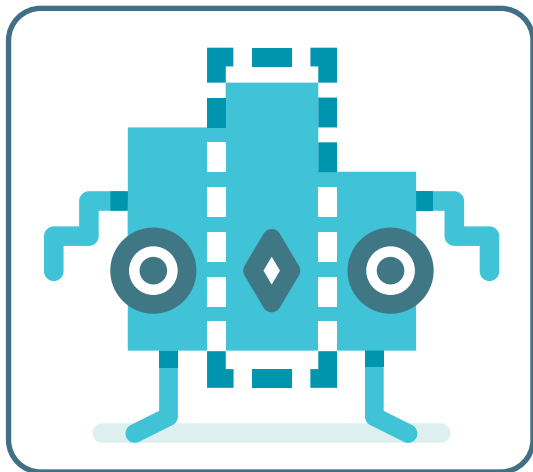
MYSTERY SLICING: StutterはRampingともよいペアになります。オンにする度違うサイズのスライスになり、インスピレーションを刺激することでしょう。

TIPS: Stutterを手動でオンオフを繰り返しても、タイムストレッチを模倣したようなサウンドになります。友達を驚かせよう！

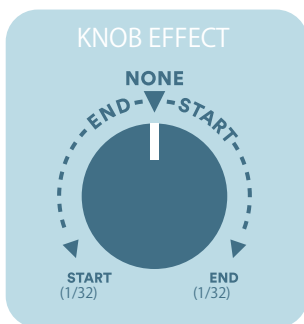
STEPPED TRIMMER



TYPE



BREAKES,
UTILITY,
EDITING



いい子になって帰ってきました。このアップデートされたTrimmerは正確なサブディビジョンでループを縮小することが可能、リズムにしっかり追従する素敵なループを新たに創造します。ループを16分で区切ったり、ちょうど半分で分割することも可能になりました！もうぐちゃぐちゃなんて言わせません。

BUILD-A-BREAK: Stepped Trimmerはシークエンスを短くするのも使えます。イントロや少しずつ盛り上がるビルドアップの演出にも最適です。

STRANGE SUBDIVISIONS: bloopерをディレイとして使うとき、Stepped Trimmerは奇妙なサブディビジョンを設定する機能のようにも使えます。

TIPS: ノブを手動で動かしたり、またはRampingでもジュレートさせると、ループがリミックス/リアレンジされたようにマイルドに変化します。